

平成23年度第6回

国立市立学校給食センター運営審議会次第

日時：平成24年6月28日（木）午後2時

場所：国立市立学校第一給食センター会議室

1. 開 会

2. 議 題

(1) 平成23年度事業報告について（資料1）

(2) 平成23年度学校給食費決算報告について（資料2）

(3) 放射性物質にかかる食材の安全について（資料3）

(4) 平成24年度事業計画について（資料4）

(5) その他

3. 閉 会

平成23年度事業報告（平成23年7月27日から平成24年6月28日まで）

年月日等		事業内容
平成23年 7月	27日(水)	平成23年度第1回運営審議会
平成23年 8月	3日(水)	物資納入登録業者選定委員会(9月分)
	11日(木)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第3回) 理研ビタミンセンター：学校給食で「海藻」をおいしく食べよう！
	12日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会合同研修会(東京自治会館) ①食中毒予防について②放射線と人間の関係
	23日(火)	平成23年国立市教育委員会第8回定例会
	31日(水)	配膳員衛生講習会(給食センター)
平成23年 9月	1日(水)	調理員衛生講習会(給食センター)
	2日(金)	二学期給食開始(小・中学校) 献立作成委員会(7月分の意見と10月分の審議)
	7日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第4回) 檜原村：学校給食衛生管理基準について(衛生管理全般)
	13日(火)	物資納入登録業者選定委員会(10月分)
	14日(水)	学校給食費収支状況監査(8月31日現在)
	15日(木)	地場野菜打合せ(10月分)
	27日(火)	平成23年国立市教育委員会第9回定例会
	29日(木)	平成23年度第2回運営審議会
平成23年 10月	4日(火)	献立作成委員会(9月分の意見と11月分の審議)
	5日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第5回) 日の出町：食育についての意見交換
	7日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会管理部会(第2回) 福生市：栄養教諭の役割ほかの意見交換
	9日(水)	第六小学校(3年生：からだにいいおやつ)
	11日(火)	地場野菜打合せ(11月分)
	14日(金)	物資納入登録業者選定委員会(11月分)
	25日(火)	平成23年国立市教育委員会第10回定例会
平成23年 11月	2日(水)	献立作成委員会(10月分の意見と12月分の審議)
	4日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会場長会(第2回) 昭島市：①放射性物質による食品汚染への対応、②学校給食費未納世帯への督促方法等、③栄養士間の調整、④特定規模電気事業者への対応、⑤子ども手当への対応
	8日(火)	地場野菜打合せ(12月分)
	9日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第6回) 青梅市根ヶ布調理場：①試食会、②地場産食材、③メニュー研究
	14日(月)	物資納入登録業者選定委員会(12月分)
	22日(火)	平成23年国立市教育委員会第11回定例会
	24日(木)	平成23年度第3回運営審議会
	25日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会管理部会(第3回) 武蔵村山市：放射能対策についての意見交換
平成23年 12月	1日(木)	献立作成委員会(11月分の意見と1月分の審議)
	5日(月)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第7回) 稲城市 ①講演(よりよいコミュニケーションづくりよりよい人間関係づくり) ②研究協議(食に関する指導)

年月日等		事業内容
平成23年 12月	12日(月)	物資納入登録業者選定委員会(1月、3学期分)
	13日(火)	地場野菜打合せ(1月分)
	27日(火)	平成23年国立市教育委員会第12回定例会
平成24年 1月	6日(金)	献立作成委員会(12月分の意見と2月分の審議)
	10日(火)	地場野菜打合せ(2月分)
	11日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第8回)小平市 ①研究協議(衛生管理一般、食育、地場産、メニュー研究、食品の安全性、その他)②情報交換(1校のみの給食提供について)③試食及び施設見学
	17日(火)	物資納入登録業者選定委員会(2月分)
	24日(火)	平成24年国立市教育委員会第1回定例会
	26日(木)	平成23年度第4回運営審議会 視察:株式会社同位体研究所
	3日(金)	献立作成委員会(1月分の意見と3月分の審議)
平成24年 2月	8日(水)	放射能測定機器(NaIシンチレーション検知器内蔵γ線放射能モニター)設置
	14日(火)	学校給食費収支状況監査(12月31日現在)
	15日(水)	物資納入登録業者選定委員会(3月分)
		地場野菜打合せ(3月分)
	16日(木)	給食主任会
	17日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会会長会(第3回) 昭島市:①来年度の役員について②その他
	21日(火)	平成24年国立市教育委員会第2回定例会
	23日(木)	第三小学校(3年生:牛乳パワーを知ろう) 平成23年度第5回運営審議会
平成24年 3月	6日(火)	献立作成委員会(2月分の意見と4月分の審議)
	7日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第9回) 武蔵村山市:①平成23年度の活動の反省②平成24年度事業計画・役員体制③情報交換(調理場床洗浄方法、中学校給食での食育)
	13日(火)	地場野菜打合せ(4月分)
	16日(金)	物資納入登録業者選定委員会(4月分)
	23日(金)	平成24年国立市教育委員会第3回定例会
平成24年 4月	5日(木)	献立作成委員会(3月分の意見と5月分の審議)
	10日(火)	地場野菜打合せ(5月分)
	16日(月)	物資納入登録業者選定委員会(5月分)
	24日(火)	平成24年国立市教育委員会第4回定例会
平成24年 5月	8日(火)	献立作成委員会(4月分の意見と6月分の審議)
		地場野菜打合せ(6月分)
	16日(水)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会管理部会(第1回)福生市 ①平成23年度事業報告・収支決算②平成24年度事業計画・予算
	18日(金)	物資納入登録業者選定委員会(5月分) 多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会会長会(第1回)昭島市 ①平成23年度事業報告・収支決算②平成24年度事業計画・予算
	22日(火)	平成24年国立市教育委員会第5回定例会
平成24年 6月	5日(火)	献立作成委員会(5月分の意見と7月分の審議)
	8日(金)	多摩地区学校給食共同調理場連絡協議会献立研究部会(第1回)武蔵野市 ①施設見学(試食)②平成24年度事業計画
	12日(火)	地場野菜打合せ(7月分)
	15日(金)	物資納入登録業者選定委員会(7月分)
	22日(金)	平成24年国立市教育委員会第6回定例会
	28日(木)	平成23年度第6回運営審議会

○放射性物質の測定について

外部検査機関での検査

第16回検査結果（測定日2月24日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
		ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
2月22日 飲用牛乳	群馬県	300	ND(<0.5)	200	ND(<0.5)	200	ND(<0.4)
調理用牛乳	千葉県	300	ND(<0.4)	200	1.4	200	1.9
バター	北海道	300	ND(<0.5)	200	ND(<0.4)	200	ND(<0.6)

第17回検査結果（測定日3月5日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
		ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
2月29日 飲用牛乳	群馬県	300	ND(<0.4)	200	ND(<0.4)	200	0.5
調理用牛乳	千葉県	300	ND(<1.2)	200	ND(<1.3)	200	ND(<1.2)
生クリーム	北海道	300	ND(<0.4)	200	ND(<0.5)	200	ND(<0.5)

第18回検査結果（測定日3月9日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
		ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
3月7日 飲用牛乳	群馬県	300	ND(<0.4)	200	0.6	200	0.7
調理用牛乳	千葉県	300	ND(<0.4)	200	ND(<0.5)	200	ND(<0.4)
1月30日 小学校提供給食		2,000	ND(<0.5)	500	ND(<0.4)	500	ND(<0.5)
1月31日 中学校提供給食		2,000	ND(<0.5)	500	ND(<0.5)	500	ND(<0.4)

第19回検査結果（測定日3月18日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
		ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
3月15日 飲用牛乳	群馬県	300	ND(<0.8)	200	ND(<0.9)	200	ND(<0.9)
発芽玄米	長野県	※ 2,000	ND(<1.0)	500	ND(<0.9)	500	ND(<0.9)

※米については放射性ヨウ素の暫定規制値は定められていませんので参考です。

平成24年度

第1回検査結果（測定日4月27日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
		ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	
4月11日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.4)	50	0.6	50	0.8	
4月18日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.4)	50	0.8	50	1.2	
4月25日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.5)	50	1.0	50	1.1	

第2回検査結果（測定日5月11日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
5月2日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.4)	50	ND(<0.5)	50	ND(<0.5)
5月9日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.5)	50	0.5	50	0.9

第3回検査結果（測定日5月29日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
5月16日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.8)	50	ND(<0.8)	50	ND(<0.9)
5月23日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.6)	50	ND(<0.8)	50	1.3

第4回検査結果（測定日6月7日）

品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
		ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
		実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
5月30日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.9)	50	ND(<0.9)	50	ND(<1.0)
6月6日 飲用牛乳	群馬県	ND(<0.9)	50	ND(<0.7)	50	ND(<1.0)

※ND：定量下限値にて不検出

給食センターでの検査

測定日：平成24年2月27日から6月20日までの給食実施日

検体：飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食（提供給食は飲用牛乳を除く）

検査結果：検出限界値にて不検出

検出限界値：ヨウ素（約2.4 Bq/kg）、セシウム134（約3.2 Bq/kg）、セシウム137（約3.3 Bq/kg）

その他の食材

測定日	品目	産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			ヨウ素 (I-131)	セシウム (Cs-134)	セシウム (Cs-137)
4月9日	たけのこ(水煮)	大分、福岡、鹿児島、熊本県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
4月9日	干し椎茸	大分、愛媛県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
4月10日	たけのこ(生)	福岡県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
4月16日	たけのこ(生)	福岡県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
4月23日	たけのこ(生)	静岡県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
4月26日	りんごジュース	北海道(りんご：青森県)	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
5月8日	たけのこ(生)	神奈川県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
5月10日	鰯粉	千葉県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
5月11日	冷凍みかん	神奈川県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
5月16日	冷凍みかん	神奈川県	ND(<4.0)	ND(<3.8)	ND(<5.4)
6月11日	みかん缶詰	愛知、静岡、和歌山県	ND(<2.4)	ND(<3.0)	ND(<2.3)

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査等について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、2月20日及び2月24日に学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。検査食材は、飲用牛乳、調理用牛乳、豚肩肉、バターの4品目としました。

放射性物質の測定結果について

検査は株式会社同位体研究所に依頼し、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
			暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
2月15日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	2月20日	300	ND (<0.4)	200	0.6	200	1.2
調理用牛乳	千葉県 (原乳：北海道、 秋田県、岩手 県、千葉県)	2月20日	300	ND (<1.3)	200	ND (<0.5)	200	0.4
豚肩肉	茨城県	2月20日	※ 2,000	ND (<3.3)	500	ND (<3.0)	500	ND (<3.6)
2月22日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	2月24日	300	ND (<0.5)	200	ND (<0.5)	200	ND (<0.4)
調理用牛乳	千葉県 (原乳：北海道、 秋田県、岩手 県、千葉県)	2月24日	300	ND (<0.4)	200	1.4	200	1.9
バター	北海道	2月24日	300	ND (<0.5)	200	ND (<0.4)	200	ND (<0.6)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

※豚肩肉については放射性ヨウ素の暫定規制値は定められていませんので参考です。

検査の結果、豚肩肉とバターについては、放射性物質は検出されませんでした。牛乳については、2月15日の飲用のものはセシウム134が0.6 Bq/kg、セシウム137が1.2 Bq/kg検出されましたが、2月22日の飲用のものについては、放射性物質は検出されませんでした。

調理用牛乳については、セシウム134が1.4 Bq/kg、セシウム137が0.4、1.9 Bq/kg検出されましたが、食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回っています。

なお、2月8日の東毛酪農業協同組合における自主検査の結果では、放射性物質は検出限界未満でした。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

放射能測定について

2月27日からNaIシンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定を開始しました。結果については市のホームページで公表していますが、後日、まとめてお知らせいたします。

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、2月27日から給食センターにおいて NaI シンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定を開始し、3月5日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (2月27日から3月8日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、2月27日から3月8日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が 4.0Bq/kg、放射性セシウム 134 が 3.8Bq/kg、放射性セシウム 137 が 5.4Bq/kg で、「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は検出限界値未満であることを示します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳、調理用牛乳、生クリームの3品目とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
			暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
2月29日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	3月5日	300	ND (<0.4)	200	ND (<0.4)	200	0.5
調理用牛乳	千葉県 (原乳：北海道、 秋田県、岩手 県、千葉県)	3月5日	300	ND (<1.2)	200	ND (<1.3)	200	ND (<1.2)
生クリーム	北海道	3月5日	300	ND (<0.4)	200	ND (<0.5)	200	ND (<0.5)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、調理用牛乳と生クリームについては、放射性物質は検出されませんでした。

牛乳については、セシウム 137 が 0.5 Bq/kg 検出されましたが、食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回っています。

なお、2月23日の東毛酪農業協同組合における自主検査の結果では、放射性物質は検出限界未満でした。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおける NaI シンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、3月9日及び18日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (3月9日から3月19日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134, 137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、3月9日から3月19日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が 4.0Bq/kg、放射性セシウム 134 が 3.8Bq/kg、放射性セシウム 137 が 5.4Bq/kg で、「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は検出限界値未満であることを示します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物質の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳、調理用牛乳、発芽玄米の3品目とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134, 137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)					
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)	
			暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値	暫定規制値	実測値
3月7日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	3月9日	300	ND (<0.4)	200	0.6	200	0.7
調理用牛乳	千葉県 (原乳：北海道、 秋田県、岩手 県、千葉県)	3月9日	300	ND (<0.4)	200	ND (<0.5)	200	ND (<0.4)
3月15日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	3月18日	300	ND (<0.8)	200	ND (<0.9)	200	ND (<0.9)
発芽玄米	長野県	3月18日	※ 2,000	ND (<1.0)	500	ND (<0.9)	500	ND (<0.9)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

※米については放射性ヨウ素の暫定規制値は定められていませんので参考です。

検査の結果、調理用牛乳と発芽玄米については、放射性物質は検出されませんでした。

牛乳については、セシウム 134 が 0.6 Bq/kg、セシウム 137 が 0.7 Bq/kg 検出されましたが、食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回っています。

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおける NaI シンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、4月27日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (4月10日から4月27日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、4月10日から4月27日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、たけのこ、干しいたけ、りんごジュースの給食食材についても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

品目	産地	測定日
たけのこ(水煮)	大分、福岡、鹿児島、熊本県	4月9日
干しいたけ	大分、愛媛県	4月9日
たけのこ(生)	福岡県	4月10日、16日
	静岡県	4月23日
りんごジュース	北海道(りんご:青森県)	4月26日

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が 4.0Bq/kg、放射性セシウム 134 が 3.8Bq/kg、放射性セシウム 137 が 5.4Bq/kg で、「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は検出限界値未満であることを示します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
4月11日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	4月27日	ND (<0.4)	50	0.6	50	0.8
4月18日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	4月27日	ND (<0.4)	50	0.8	50	1.2
4月25日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	4月27日	ND (<0.5)	50	1.0	50	1.1

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、セシウム 134 とセシウム 137 が検出されましたが、食品衛生法の放射性セシウムの基準値未満でした。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおける NaI シンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、5月11日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (5月1日から5月17日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、5月1日から5月17日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、たけのこ、鰯粉、冷凍みかんの給食食材についても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

品目	産地	測定日	備考
たけのこ(生)	神奈川県秦野市	5月8日	5月9日使用
鰯粉	千葉県 鰯節：千葉、静岡県、宗田節：千葉、高知県 ムロ節：千葉、鹿児島県、かつお節：千葉、高知県	5月10日	
冷凍みかん	神奈川県足柄市	5月11日、16日	5月16日使用

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が 4.0Bq/kg、放射性セシウム 134 が 3.8Bq/kg、放射性セシウム 137 が 5.4Bq/kg で、「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は検出限界値未満であることを示します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
5月2日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	5月11日	ND (<0.4)	50	ND (<0.5)	50	ND (<0.5)
5月9日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	5月11日	ND (<0.5)	50	0.5	50	0.9

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、セシウム 134 とセシウム 137 が検出されましたが、食品衛生法の放射性セシウムの基準値未満でした。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおける NaI シンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、5月29日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (5月18日から6月6日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、5月18日から6月6日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

なお、5月31日までの検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が 4.0Bq/kg、放射性セシウム 134 が 3.8Bq/kg、放射性セシウム 137 が 5.4Bq/kg で、「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は検出限界値未満であることを示します。

また、6月1日からは、出力プログラムにより品目ごとに検出限界値が確認できるようになり、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
5月16日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	5月29日	ND (<0.8)	50	ND (<0.8)	50	ND (<0.9)
5月23日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	5月29日	ND (<0.6)	50	ND (<0.8)	50	1.3

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、微量のセシウム 137 が検出されましたが、食品衛生法の放射性セシウムの基準値未満でした。今後も牛乳の検査を実施してまいります。

保護者の皆様

国立市立学校給食センター
 所長 村山 幸浩
 (公印省略)

学校給食食材等の放射性物質の測定検査について (お知らせ)

日頃、学校給食へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、給食センターにおける NaI シンチレーション検出器内蔵ガンマ線放射能モニターによる測定、6月7日に株式会社同位体研究所による学校給食食材等の放射性物質の検査を実施いたしましたのでお知らせします。

1. 給食センターでの放射性物質の測定結果について (6月7日から6月20日まで)

検査食材は、飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食の3品目とし、毎日、給食を提供する前に放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を測定しています。

提供給食は、飲用牛乳を除いた給食まるごとをフードプロセッサーにかけたものです。

検査の結果、6月7日から6月20日までの飲用牛乳、小学校提供給食、中学校提供給食については、放射性物質は検出されませんでした。

またあわせて、みかん缶詰の給食食材についても測定した結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

品目	産地	測定日	備考
みかん缶詰	愛知、静岡、和歌山県	6月11日	6月14日使用

なお、検出限界値は、放射性ヨウ素 131 が約 2.4Bq/kg、放射性セシウム 134 が約 3.2Bq/kg、放射性セシウム 137 が約 3.3Bq/kg です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

2. 株式会社同位体研究所による放射性物資の測定結果について

検査食材は、飲用牛乳とし、検査手法は放射性ヨウ素 (I-131) と放射性セシウム (Cs-134、137) を判別して測定する核種検査としました。

品目	産地	測定日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)				
			ヨウ素 (I-131)		セシウム (Cs-134)		セシウム (Cs-137)
			実測値	基準値	実測値	基準値	実測値
5月30日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	6月7日	ND (<0.9)	50	ND (<0.9)	50	ND (<1.0)
6月6日 飲用牛乳	群馬県太田市 (東毛酪農業)	6月7日	ND (<0.9)	50	ND (<0.7)	50	ND (<1.0)

※括弧内の数値は定量下限値で、NDは定量下限値にて不検出を意味します。

検査の結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。

今後も牛乳の検査を実施してまいります。

給食物資（4月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物資の測定検査を実施している自治体のホームページから主に2月以降の情報を中心に引用しています。

○お米（暫定規制値：放射性セシウム 500 Bq/kg→10月1日からの新基準値：放射性セシウム 100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	北海道	H23.9/1 岩見沢市、北斗市、比布町、(ヨウ素検出限界値 4.4~5.4、セシウム 134 検出限界値 4.3~5.5、セシウム 137 検出限界値 3.1~3.9 未満)
	秋田県	H23.9/9、16、17 湯沢市、9/12 大潟村、9/12、14 秋田市、9/12、14 湯上市、にかほ市、9/12、15、16 美郷町、9/13 八郎潟町、五城目町、9/13、14、16 由利本荘市、9/13、14、16 横手市、9/13、16 八峰町、9/14 井川町、9/14、15、16、17 大仙市、9/15 大館市、9/15、16 男鹿市、9/16 三種町、9/17 仙北市、羽後町、9/19 鹿角市、9/19 北秋田市、能代市、藤里町、上小阿仁村、東成瀬村、9/20 小坂町 (セシウム 134 検出限界濃度 1.3~2.6、セシウム 137 検出限界濃度 1.6~2.9 未満)
	山形県	H23.9/12 金山町、9/12、13 山辺町、河北町、9/12、14 米沢市、9/12、14、15 小国町、9/12、15 山形市、鶴岡市、酒田市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、西川町、朝日町、大江町、大石田町、最上町、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、戸沢村、9/12、16 真室川町、9/13 中山町、9/13、15 新庄市、鮭川村、9/15 舟形町、大蔵村 (セシウム 134 検出限界濃度 20 未満)
	長野県	H23.9/1 信濃町、小川村、阿智村、9/2 諏訪市、南箕輪村、大桑村、9/5 上田市、小谷村、喬木村、豊丘村、麻績村、筑北村、9/6 駒ヶ根市、中野市、泰阜村、9/7 箕輪町、軽井沢町、大鹿村、9/8 須坂市、千曲市、原村、9/9、11 長野市、9/9 辰野町、富士見町、南木曾町、佐久穂町、中川村、朝日村、9/10 茅野市、東御市、坂城町、木島平村、根羽村、9/12 飯綱町、木曾町、王滝村、9/13 立科町、宮田村、9/14 小諸市、岡谷市、栄村、南牧村、9/15 飯山市、山ノ内町、長和町、高山村、青木村、木祖村、南相木村、9/16 上松町、山形村、9/18 小布施町、下諏訪町、野沢温泉村、9/20 御代田町、売木村、9/21 北相木村、9/25 平谷村 (セシウム 134 検出限界濃度 20 未満)
玄米		
もち米	山形県	同上 (参照)

○牛乳・乳製品（暫定規制値：放射性ヨウ素 300 Bq/kg、放射性セシウム 200 Bq/kg→4月1日からの新基準値：放射性セシウム 50 Bq/kg (牛乳)、放射性セシウム 100 Bq/kg (乳製品)）

種類	産地	備 考	種類	産地	備 考
牛乳	群馬県	東毛酪農業協同組合	生クリーム	北海道	
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 北海道	粉、ピザ用、スライス	調理用牛乳	千葉県	原乳：北海道、群馬県、岩手県、 千葉県
バター	北海道				

○野菜・果物（暫定規制値：放射性ヨウ素 2,000 Bq/kg、放射性セシウム 500 Bq/kg→4月1日からの新基準値：放射性セシウム 100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
えのき茸	長野県	1/31 飯山市、2/7 富士見町、2/8 上田市、2/14 安曇野市、2/15 長野市、2/21 中野市、2/22 千曲市、3/6 小海町、3/7 須坂市 (ヨウ素、セシウム 134 検出限界濃度 2~5 未満)
エリンギ	長野県	1/25 佐久市、3/6 中野市 (ヨウ素、セシウム 134 検出限界濃度 2~5 未満)、2/14 中野市、2/20 上田市、青木村 (セシウム 134 検出限界濃度 50 未満)
かぶ	埼玉県	1/23、24 東松山市、1/30、31 行田市、和光市、2/6、7 越生町、2/14 幸手市、2/21 三芳町 (ヨウ素、セシウム 134 検出限界濃度 20 未満)
絹さや	静岡県	
	愛知県	
キャベツ	愛知県	
	神奈川県	1/10 寒川町、3/5 三浦市 (ヨウ素、セシウム 134 検出限界濃度 20 未満)
きゅうり	茨城県	1/15~24 石岡市、かすみがうら市、常総市 (ヨウ素 134 検出限界濃度 13 未満、セシウム 134 検出限界濃度 21 未満、セシウム 137 検出限界濃度 20~21 未満)
	群馬県	1/30 前橋市、2/6 伊勢崎市、2/13 太田市、2/13、3/5 桐生市、3/5 高崎市、3/12 富岡市 (ヨウ素、セシウム 134 検出限界濃度 20 未満)
	高知県	
	宮崎県	
清見オレンジ	愛媛県	H23.9/26 県内(極早生)10/17、21、23、24、26、27 県内(早生) (自然界と同レベルで異常は認められず)
ごぼう	青森県	1/11 六戸町、2/14 六ヶ所村、3/1 三沢市 (ヨウ素、セシウム 137 検出限界濃度 20 未満、セシウム 134 検出限界濃度 25 未満)
グリーンアスパラ	長崎県	
グリーンピース	鹿児島県	
小松菜	埼玉県	2/6、7 朝霞市、2/14 ときがわ町、2/14、2/21、3/6 八潮市、2/21 川口市、草加市、三芳町、杉戸町、2/27、28 和光市、新座市、川島町、3/6 春日部市、上尾市、三郷市 (ヨウ素、セシウム 134 検出限界濃度 20 未満)
さいいんげん	鹿児島県	
	沖縄県	
じゃがいも	鹿児島県	
生姜	高知県	H23.8/17 高知県内 (ヨウ素 134 検出限界濃度 11 未満、セシウム 134 検出限界濃度 9.3 未満、セシウム 137 検出限界濃度 8.8 未満)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
スナップエンドウ	静岡県	
	愛知県	
セロリー	静岡県	
大根	千葉県	3/6 銚子市、3/7 佐倉市、白井市、3/13 船橋市、3/14 山武市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
	神奈川県	H23.10/24、11/4～8 三浦市、11/4～8 中井町、11/28 大和市 (ヨウ素、セシウム定量限界値 20 未満)
玉ねぎ	佐賀県	
チンゲン菜	茨城県	1/15～24 銚田市、下妻市、常総市、坂東市 (ヨウ素検出下限値 11～14 未満、セシウム 134 検出下限値 19～23 未満、セシウム 137 検出下限値 18～22 未満)
	埼玉県	1/23、24 狭山市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
生筍	福岡県	
	熊本県	
長ねぎ	埼玉県	2/14 富士見市、幸手市、神川町、寄居町、2/21 深谷市、越谷市、吉見町、3/6 鳩山町、3/12、13 蓮田市、美里町、上里町 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
にら	群馬県	1/10 伊勢崎市、1/23 太田市、1/30 前橋市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
人参	徳島県	
にんにく	青森県	1/23 新郷村、2/15 三沢市、2/27 田子町、3/7 五戸町 (ヨウ素、セシウム 137 定量下限値 20 未満、セシウム 134 定量下限値 25 未満)
白菜	茨城県	1/6～11 古河市、結城市、八千代市、1/15～24 取手市 (ヨウ素検出下限値 11～13 未満、セシウム 134 検出下限値 19～23 未満、セシウム 137 検出下限値 18～21 未満)
はるみ	熊本県	
パセリ	千葉県	1/24、2/28 旭市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
	福岡県	
ぶなしめじ	長野県	2/1 長野市、千曲市、2/7 小諸市、大町市、木曾町、2/8 小布施町、2/14 下條村、2/15 上田市、2/21 松本市、山ノ内町、3/6 安曇野市、原村、中川村 (ヨウ素、セシウム定量下限値約 2～5 未満)
ブロッコリー	千葉県	1/18 長生村、2/8 四街道市、2/15 陸沢町 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
	愛知県	
	香川県	
ほうれん草	東京都	2/7 立川市、国立市、調布市、2/14 東大和市、多摩市、稲城市、日野市、2/20 奥多摩町、2/21 羽村市、福生市、青梅市、瑞穂町、日の出町、2/27 町田市、2/28 あきる野市、檜原村 (ヨウ素検出限界値 7～9 未満、セシウム 134 検出限界値 7～11 未満、セシウム 137 検出限界値 8～11 未満)
干し椎茸	大分県	
	愛媛県	
もやし	埼玉県	
レタス	千葉県	1/30 鴨川市、2/7 我孫子市、3/7 山武市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
	茨城県	1/15～24 銚田市、筑西市 (ヨウ素検出下限値 12～14 未満、セシウム 134 検出下限値 19～22 未満、セシウム 137 検出下限値 18～22 未満)

※長野県 (えのき茸、エリンギ、ぶなしめじ)、茨城県 (きゅうり、チンゲン菜、白菜、レタス)、千葉県 (大根、レタス)、東京都 (ほうれん草) の定量下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

○野菜・果物 (地場野菜)

種 類	使 用 日
ほうれん草	4/10(火)、4/11(水)、4/18(水)、4/19(木)、4/23(月)、4/25(水)、4/26(木)、4/27(金)

○魚介・海藻類 (暫定規制値：放射性ヨウ素 2,000 Bq/kg、放射性セシウム 500 Bq/kg→4 月 1 日からの新基準値：放射性セシウム 100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
イカ	ペルー	
サバ	九州	
サワラ	ベトナム	
ホキ	ニュージーランド	
真鯛	愛媛県	

○肉・肉加工品 (暫定規制値：放射性セシウム 500 Bq/kg→4 月 1 日からの新基準値：放射性セシウム 100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏むね肉	山梨県	
鶏もも肉	岩手県	1/25 大船渡市、九戸村、2/7、8 二戸市、一関市、2/22 八幡平市、住田町 (ヨウ素検出下限値 5.2～9.8 未満、セシウム 134 検出下限値 6.4～10.5 未満、セシウム 137 検出下限値 5.1～8.2)
	山梨県	
	鹿児島県	
豚肩肉・豚ロース ウインナー・フランクフルト ベーコン・ソーセージ・ポークハム	茨城県	H23.12/22 筑西市、八千代町、1/18 小美玉市 (ヨウ素検出下限値 11～12 未満、セシウム 134 検出下限値 18～20 未満、セシウム 137 検出下限値 18～19 未満)
	群馬県	2/16 沼田市、吉岡町、甘楽町、中之条町、板倉町 (ヨウ素、セシウム検出下限値 25 未満)
	埼玉県	

※岩手県 (鶏肉)、茨城県 (豚肉) の検出下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

給食物資（5月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物資の測定検査を実施している自治体のホームページから主に3月以降の情報を中心に引用しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：500 Bq/kg→10月1日からの放射性セシウム新基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	北海道	H23.9/1 岩見沢市、北斗市、比布町、(ヨウ素検出限界値 4.4~5.4、セシウム 134 検出限界値 4.3~5.5、セシウム 137 検出限界値 3.1~3.9 未満)
	秋田県	H23.9/9、16、17 湯沢市、9/12 大潟村、9/12、14 秋田市、9/12、14 潟上市、にかほ市、9/12、15、16 美郷町、9/13 八郎潟町、五城目町、9/13、14、16 由利本荘市、9/13、14、16 横手市、9/13、16 八峰町、9/14 井川町、9/14、15、16、17 大仙市、9/15 大館市、9/15、16 男鹿市、9/16 三種町、9/17 仙北市、羽後町、9/19 鹿角市、9/19 北秋田市、能代市、藤里町、上小阿仁村、東成瀬村、9/20 小坂町 (セシウム 134 検出限界濃度 1.3~2.6、セシウム 137 検出限界濃度 1.6~2.9 未満)
	山形県	H23.9/12 金山町、9/12、13 山辺町、河北町、9/12、14 米沢市、9/12、14、15 小国町、9/12、15 山形市、鶴岡市、酒田市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、西川町、朝日町、大江町、大石田町、最上町、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、戸沢村、9/12、16 真室川町、9/13 中山町、9/13、15 新庄市、鮎川村、9/15 舟形町、大蔵村 (セシウム定量下限値 20 未満)
	長野県	H23.9/1 信濃町、小川村、阿智村、9/2 諏訪市、南箕輪村、大桑村、9/5 上田市、小谷村、喬木村、豊丘村、麻績村、筑北村、9/6 駒ヶ根市、中野市、泰阜村、9/7 箕輪町、軽井沢町、大鹿村、9/8 須坂市、千曲市、原村、9/9、11 長野市、9/9 辰野町、富士見町、南木曾町、佐久穂町、中川村、朝日村、9/10 茅野市、東御市、坂城町、木島平村、根羽村、9/12 飯綱町、木曾町、王滝村、9/13 立科町、宮田村、9/14 小諸市、岡谷市、栄村、南牧村、9/15 飯山市、山ノ内町、長和町、高山村、青木村、木祖村、南相木村、9/16 上松町、山形村、9/18 小布施町、下諏訪町、野沢温泉村、9/20 御代田町、売木村、9/21 北相木村、9/25 平谷村 (セシウム定量下限値 20 未満)
玄米		
もち米	佐賀県	

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種類	産地	備 考	種類	産地	備 考
牛乳	群馬県	東毛酪農業協同組合	バター	北海道	
チーズ	オーストラリア、ニュージーランド、北海道	粉、ピザ用、スライス	生クリーム	北海道	
			調理用牛乳	千葉県	原乳：北海道、群馬県、岩手県、千葉県

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
赤ピーマン	高知県	
えのき茸	長野県	3/6 小海町、3/7 須坂市、3/16 佐久穂町、3/19 飯田市、松本市、3/21 上田市 (ヨウ素、セシウム定量下限値約 2~5 未満)
エリンギ	長野県	3/6 中野市 (ヨウ素、セシウム定量下限値約 2~5 未満)、2/20 上田市、青木村 (セシウム定量下限値 50 未満)
おかひじき	山形県	4/5 山形市、4/19 南陽市 (ヨウ素検出下限値 0.97~1 未満、セシウム 134 検出下限値 1.0~1.1 未満、セシウム 137 検出下限値 1.1~1.3 未満)
かぶ	埼玉県	2/6、7 越生町、2/14 幸手市、2/21 三芳町、3/26、27 熊谷市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
絹さや	愛知県	
キャベツ	千葉県	3/6 銚子市、鴨川市、3/14 いすみ市、3/21 旭市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)、4/3 銚子市 (セシウム 134 検出限界値 1.4 未満、セシウム 137 検出限界値 1.0 未満)
	熊本県	
きゅうり	千葉県	2/14 旭市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)、4/10 旭市 (セシウム 134 検出限界値 4.6 未満、セシウム 137 検出限界値 3.8 未満)
清見オレンジ	和歌山県	
ごぼう	青森県	1/11 六戸町、2/14 六ヶ所村、3/1 三沢市 (ヨウ素、セシウム 137 定量下限値 20 未満、セシウム 134 定量下限値 25 未満)
グリーンアスパラ	長崎県	
	香川県	
グリーンピース	鹿児島県	
小松菜	埼玉県	3/6 春日部市、上尾市、三郷市、3/6、3/19 八潮市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満) 4/9、10 上尾市、草加市 (セシウム 134 検出限界値 3.2~4.2 未満、セシウム 137 検出限界値 2.4~3.7 未満)
さいいげん	鹿児島県	
じゃがいも	鹿児島県	
	宮崎県	
	長崎県	
生姜	熊本県	
スナップエンドウ	愛知県	
	長崎県	
セロリー	静岡県	
大根	群馬県	1/10 太田市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満)
	千葉県	3/7 佐倉市、白井市、3/13 船橋市、3/14 山武市、3/21 野田市 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満) 4/3 銚子市、4/11 山武市 (セシウム 134 検出限界値 0.9~3.0 未満、セシウム 137 検出限界値 1.3~3.7 未満)
玉ねぎ	群馬県	
	佐賀県	

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
チンゲン菜	茨城県	4/9 坂東市、4/16 下妻市、常総市 (ヨウ素検出下限値8~10未満、セシウム検出下限値8~10未満)
	埼玉県	1/23、24 狭山市 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)
長ねぎ	群馬県	1/10 伊勢崎市 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)、4/9 太田市 (セシウム134検出限界値2.0未満、セシウム137検出限界値2.1未満)
	茨城県	2/15~21 常総市 (ヨウ素検出下限値12未満、セシウム134検出下限値21未満、セシウム137検出下限値20未満)
	埼玉県	3/6 鳩山町、3/12、13 蓮田市、美里町、上里町、3/19 伊奈町、3/26、27 長瀨町 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満) 4/9、10 深谷市 (セシウム134検出限界値2.5未満、セシウム137検出限界値1.8未満)
	千葉県	3/7 栄町 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)、4/11 山武市 (セシウム134検出限界値4.8未満、セシウム137検出限界値4.9未満)
生筍	神奈川県	
	静岡県	3/26 南伊豆町、3/27 藤枝市 (セシウム134検出限界値1.9未満、セシウム137検出限界値1.3~1.9未満)
生なめこ	長野県	
にら	群馬県	1/10 伊勢崎市、1/23 太田市、1/30 前橋市 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)、4/9 太田市 (セシウム134検出限界値3.0未満、セシウム137検出限界値2.9未満)
人参	徳島県	3/8 徳島市、阿南市、吉野川市、美馬市、石井町、海陽町、3/8、4/5 藍住町、板野町、上坂町 (異常なし)
にんにく	青森県	1/23 新郷村、2/15 三沢市、2/27 田子町、3/7 五戸町 (ヨウ素、セシウム137定量下限値20未満、セシウム134定量下限値25未満)
根みつば	茨城県	H23. 12/2~8 行方市 (ヨウ素検出下限値3未満、セシウム134検出下限値5未満、セシウム137検出下限値6未満)
	神奈川県	
	静岡県	
白菜	茨城県	2/2~7、3/23~27 坂東市、3/23~27 結城市、八千代市 (ヨウ素検出下限値12~13未満、セシウム134検出下限値20~21未満、セシウム137検出下限値19~21未満)
葉ねぎ	千葉県	
パセリ	千葉県	1/24、2/28、3/27 旭市 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)
ピーマン	茨城県	H23. 11/17 神栖市：国立市による検査 (ヨウ素、セシウム検出限界値1未満)
ぶなしめじ	長野県	3/6 安曇野市、原村、中川村、3/19 飯山市、3/21 千曲市 (ヨウ素、セシウム定量下限値約2~5未満)
ほうれん草	東京都	4/10 杉並区、東久留米市、西東京市、4/17 大田区、三鷹市 (セシウム134検出限界値5~6未満、セシウム137検出限界値5~7未満)
	埼玉県	3/6 坂戸市、三芳町、3/12、13 新座市、和光市、小川町、宮代町、3/19 東松山市、羽生市、朝霞市、桶川市、3/26、27 ときがわ町、東秩父村 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)
干し椎茸	大分県	4/9 国立市による検査 (ヨウ素検出限界値4.0未満、セシウム134検出限界値3.8未満、セシウム137検出限界値5.4未満)
	愛媛県	
もやし	埼玉県	
レタス	千葉県	1/30 鴨川市、2/7 我孫子市、3/7 山武市 (ヨウ素、セシウム定量下限値20未満)
れんこん	茨城県	H23. 9/9 土浦市：国立市による検査 (ヨウ素、セシウム検出限界値1未満)

※長野県 (えのき茸、ぶなしめじ)、山形県 (おかひじき)、埼玉県 (小松菜)、千葉県 (大根)、茨城県 (チンゲン菜、白菜)、静岡県 (筍)、東京都 (ほうれん草) の定量下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

○野菜・果物 (地場野菜)

種 類	使 用 日	種 類	使 用 日
大根	5/2(水)、5/7(月)	ほうれん草	5/8(火)、5/14(月)、5/23(水)
小松菜	5/1(火)、5/16(水)、5/22(火)		

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値：100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界を示す)
サケ	北海道	H23. 11/2、10 浦河町沖、11/4 釧路市沖、11/12 網走市沖、11/7 別海町沖、11/21、26 北斗市沖 (ヨウ素検出限界値0.37~0.49未満、セシウム134検出限界値0.40~0.60未満、セシウム137検出限界値0.38~0.65未満)
コブ	北海道	H23. 7/18 函館市沖、7/28 根室市沖、7/29 新ひだか町沖、厚岸町沖 (ヨウ素検出限界値1.7~2.6未満、セシウム134検出限界値3.0~4.4未満、セシウム137検出限界値2.2~3.1未満)
ワカメ	鳴門	2/16 播磨灘、紀伊水道 (異常なし)

※北海道 (サケ、コブ) の検出限界値は、個々にありますがまとめて表示しています。

種 類	産 地	種 類	産 地	種 類	産 地
サバ	ノルウェー	ちりめんじゃこ	宮崎県	もずく	沖縄県
サワラ	ベトナム、韓国	メルルーサ	アルゼンチン		
太刀魚	西アフリカ沖	ホキ	ニュージーランド		

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値：100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏むね肉	岩手県	2/22 八幡平市、住田町、3/13、14 奥州市、二戸市、3/28、29 久慈市、軽米町 (ヨウ素検出下限値5.2~7.8未満、セシウム134検出下限値7.0~8.5未満、セシウム137検出下限値5.1~9.2)
	山梨県	
鶏もも肉	岩手県	2/22 八幡平市、住田町、3/13、14 奥州市、二戸市、3/28、29 久慈市、軽米町 (ヨウ素検出下限値5.2~7.8未満、セシウム134検出下限値7.0~8.5未満、セシウム137検出下限値5.1~9.2)
	鹿児島県	
豚肩肉・豚バラ ウインナー・フランクフルト ベーコン・ソーセージ・ポークハム	茨城県	2/8 下妻市、2/8、4/17 桜川市、3/6 城里町 (ヨウ素検出下限値6~12未満、セシウム134検出下限値11~21未満、セシウム137検出下限値10~21未満)
	群馬県	2/16 沼田市、吉岡町、甘楽町、中之条町、板倉町 (ヨウ素、セシウム検出下限値25未満)

※岩手県 (鶏肉)、茨城県 (豚肉) の検出下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

給食物資（6月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物資の測定検査を実施している自治体のホームページから主に4月以降の情報を中心に引用しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：500 Bq/kg→10月1日からの放射性セシウム新基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
精白米	北海道	H23.9/1 岩見沢市、北斗市、比布町、(ヨウ素検出限界値 4.4~5.4、セシウム 134 検出限界値 4.3~5.5、セシウム 137 検出限界値 3.1~3.9 未満)
	秋田県	H23.9/9、16、17 湯沢市、9/12 大潟村、9/12、14 秋田市、9/12、14 潟上市、にかほ市、9/12、15、16 美郷町、9/13 八郎潟町、五城目町、9/13、14、16 由利本荘市、9/13、14、16 横手市、9/13、16 八峰町、9/14 井川町、9/14、15、16、17 大仙市、9/15 大館市、9/15、16 男鹿市、9/16 三種町、9/17 仙北市、羽後町、9/19 鹿角市、9/19 北秋田市、能代市、藤里町、上小阿仁村、東成瀬村、9/20 小坂町 (セシウム 134 検出限界濃度 1.3~2.6、セシウム 137 検出限界濃度 1.6~2.9 未満)
	山形県	H23.9/12 金山町、9/12、13 山辺町、河北町、9/12、14 米沢市、9/12、14、15 小国町、9/12、15 山形市、鶴岡市、酒田市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、西川町、朝日町、大江町、大石田町、最上町、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、戸沢村、9/12、16 真室川町、9/13 中山町、9/13、15 新庄市、鮭川村、9/15 舟形町、大蔵村 (セシウム定量下限値 20 未満)
	長野県	H23.9/1 信濃町、小川村、阿智村、9/2 諏訪市、南箕輪村、大桑村、9/5 上田市、小谷村、喬木村、豊丘村、麻績村、筑北村、9/6 駒ヶ根市、中野市、泰阜村、9/7 箕輪町、軽井沢町、大鹿村、9/8 須坂市、千曲市、原村、9/9、11 長野市、9/9 辰野町、富士見町、南木曾町、佐久穂町、中川村、朝日村、9/10 茅野市、東御市、坂城町、木島平村、根羽村、9/12 飯綱町、木曾町、王滝村、9/13 立科町、宮田村、9/14 小諸市、岡谷市、栄村、南牧村、9/15 飯山市、山ノ内町、長和町、高山村、青木村、木祖村、南相木村、9/16 上松町、山形村、9/18 小布施町、下諏訪町、野沢温泉村、9/20 御代田町、売木村、9/21 北相木村、9/25 平谷村 (セシウム定量下限値 20 未満)
玄米		
もち米	佐賀県	

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種類	産地	備 考	種類	産地	備 考
牛乳	群馬県	東毛酪農業協同組合	バター	北海道	
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 北海道	粉、ピザ用、スライス	生クリーム	北海道	
			調理用牛乳	千葉県	原乳：北海道、群馬県、岩手県、千葉県

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
赤ピーマン	高知県	
えのき茸	長野県	5/9 上田市、長和町 (セシウム 134 検出下限値 1.8~2.5 未満、セシウム 137 検出下限値 2.0~2.6 未満) 5/15 中野市 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
エリンギ	長野県	3/6 中野市 (ヨウ素、セシウム定量下限値約 2~5 未満)、5/15 中野市 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
キャベツ	群馬県	5/14 前橋市、太田市 (セシウム 134 検出限界値 4.1~4.4 未満、セシウム 137 検出限界値 3.2~5.7 未満)
	埼玉県	5/15 行田市 (セシウム 134 検出限界値 2.8 未満、セシウム 137 検出限界値 5.4 未満)
きゅうり	千葉県	4/10 旭市、4/24 いすみ市 (セシウム 134 検出限界値 2.3~4.6 未満、セシウム 137 検出限界値 2.2~3.8 未満)
	埼玉県	5/15 本庄市、上里町 (セシウム 134 検出限界値 2.1~3.2 未満、セシウム 137 検出限界値 1.8~2.5 未満)
ごぼう	群馬県	5/21 太田市 (セシウム 134 検出限界値 2.9 未満、セシウム 137 検出限界値 2.8 未満)
グリーンアスパラ	長野県	4/17 飯田市、4/26 中野市、5/15 山ノ内町 (セシウム 134 検出下限値 1.6~3.2 未満、セシウム 137 検出下限値 1.8~3.0 未満)
	群馬県	5/1 前橋市、5/21 草津町 (セシウム 134 検出限界値 3.0~9.8 未満、セシウム 137 検出限界値 3.1~8.3 未満)
小松菜	埼玉県	5/15 八潮市、三郷市、吉川市 (セシウム 134 検出限界値 2.2~3.5 未満、セシウム 137 検出限界値 2.3~3.8 未満)
じゃがいも	茨城県	
	千葉県	5/15 長生村 (セシウム検出限界値 2.2 未満)
	神奈川県	
	宮崎県	
そらまめ	茨城県	
	千葉県	5/14 鴨川市、南房総市、5/16 印西市、山武市 (セシウム 134 検出限界値 2.2~3.0 未満、セシウム 137 検出限界値 2.6~2.9 未満)
大根	埼玉県	5/15 深谷市、和光市、新座市 (セシウム 134 検出限界値 1.8~3.1 未満、セシウム 137 検出限界値 1.3~3.0 未満)
	千葉県	5/8 松戸市、5/9 成田市、5/16 佐倉市 (セシウム 134 検出限界値 2.0~2.5 未満、セシウム 137 検出限界値 1.7~2.5 未満)
玉ねぎ	神奈川県	4/16 小田原市 (セシウム 134 検出限界値 8.3 未満、セシウム 137 検出限界値 7.7 未満)
	愛知県	5/7 二宮町 (セシウム 134 検出限界値 2.7 未満、セシウム 137 検出限界値 2.5 未満)
チンゲン菜	茨城県	4/9 坂東市、4/16 下妻市、常総市 (ヨウ素検出下限値 8~10 未満、セシウム検出下限値 8~10 未満)
	静岡県	
トマト	群馬県	5/7 伊勢崎市、5/14 富岡市、5/21 高崎市 (セシウム 134 検出限界値 1.3~1.8 未満、セシウム 137 検出限界値 1.4~1.8 未満)
	神奈川県	3/12 横浜市、平塚市、寒川町 (ヨウ素、セシウム定量下限値 20 未満) 4/16 大和市 (セシウム 134 検出限界値 5.7 未満、セシウム 137 検出限界値 4.3 未満)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
長ねぎ	茨城県	5/11～15 つくば市、結城市、常総市、坂東市 (セシウム 134・137 検出下限値 11 未満)
	埼玉県	4/9、10 深谷市 (セシウム 134 検出限界値 2.5 未満、セシウム 137 検出限界値 1.8 未満)
	千葉県	4/18 千葉市、4/25 横芝光町、5/15 我孫子市 (セシウム 134 検出限界値 1.6～2.3 未満、セシウム 137 検出限界値 1.5～2.7 未満)
なす	埼玉県	5/15 久喜市 (セシウム検出限界値 3.5 未満)
生なめこ	長野県	5/15 中野市 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
にら	群馬県	4/9 太田市、5/14 前橋市 (セシウム 134 検出限界値 3.0～4.1 未満、セシウム 137 検出限界値 2.9～4.2 未満)
人参	埼玉県	5/15 所沢市 (セシウム 134 検出限界値 2.3 未満、セシウム 137 検出限界値 3.2 未満)
	千葉県	4/24 船橋市、5/9 八千代市、5/15 野田市 (セシウム 134 検出限界値 1.8～2.5 未満、セシウム 137 検出限界値 1.8～2.7 未満)
根みつば	千葉県	4/11 市原市、4/17 船橋市、4/25 横芝光町 (セシウム 134 検出限界値 3.1～3.7 未満、セシウム 137 検出限界値 3.6～4.0 未満)
	静岡県	
白菜	茨城県	3/23～27 結城市、坂東市、八千代町 (セシウム 134 検出下限値 20～21 未満、セシウム 137 検出下限値 19～20 未満)
パセリ	茨城県	3/27 鉾田市 (セシウム 134 検出下限値 5 未満、セシウム 137 検出下限値 6 未満)
	千葉県	4/24 旭市、匝瑳市 (セシウム 134 検出限界値 2.3～3.6 未満、セシウム 137 検出限界値 2.2～3.7 未満)
ピーマン	茨城県	4/20 神栖市 (セシウム 134・137 検出下限値 11 未満)
ぶなしめじ	長野県	3/6 安曇野市、原村、中川村、3/19 飯山市、3/21 千曲市 (ヨウ素、セシウム定量下限値約 2～5 未満)
ほうれん草	群馬県	5/7 みなかみ町、昭和村、5/7、5/14 沼田市 (セシウム 134 検出限界値 1.5～4.0 未満、セシウム 137 検出限界値 1.9～3.7 未満)
	茨城県	4/23、24 日立市、常陸太田市、常陸大宮市、那珂市、筑西市、東海村、5/7 茨城町、5/14 つくば市、守谷市 (セシウム 134・137 検出下限値 11～12 未満)
	東京都	4/17 大田区、三鷹市、4/24 立川市、狛江市、5/8 日野市、武蔵村山市、5/15 羽村市 (セシウム 134 検出限界値 5～6 未満、セシウム 137 検出限界値 5～7 未満)
	埼玉県	5/15 所沢市 (セシウム 134 検出限界値 5.3 未満、セシウム 137 検出限界値 4.7 未満)
干し椎茸	大分県	4/9 国立市による検査 (ヨウ素検出限界値 4.0 未満、セシウム 134 検出限界値 3.8 未満、セシウム 137 検出限界値 5.4 未満)
	愛媛県	
水菜	茨城県	4/16 鉾田市、下妻市、常総市 (セシウム 134・137 検出下限値 9～10 未満)
	埼玉県	5/15 所沢市 (セシウム 134 検出限界値 2.6 未満、セシウム 137 検出限界値 3.4 未満)
レタス	群馬県	5/7 富岡市、昭和村、5/14 前橋市、5/21 みなかみ町、嬭恋村 (セシウム 134 検出限界値 1.8～2.9 未満、セシウム 137 検出限界値 2.0～3.7 未満)
	茨城県	3/23～27 八千代町 (セシウム 134 検出下限値 21 未満、セシウム 137 検出下限値 20 未満)

※長野県 (えのき茸、グリーンアスパラ、ぶなしめじ)、群馬県 (キャベツ、グリーンアスパラ、トマト、にら、ほうれん草、レタス)、千葉県 (きゅうり、そらまめ、大根、長ねぎ、人参、根みつば、パセリ)、埼玉県 (きゅうり、小松菜、大根)、茨城県 (チンゲン菜、白菜、ほうれん草、水菜)、東京都 (ほうれん草) の定量下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

種類	産地	種類	産地	種類	産地
かぼちゃ	神奈川県、鹿児島県	生姜	熊本県	葉ねぎ	愛知県、高知県
絹さや	千葉県、神奈川県	セロリ	静岡県、福岡県	もやし	埼玉県
さやいんげん	茨城県、山梨県、愛知県、鹿児島県	にんにく	香川県	山芋	北海道

○野菜・果物 (地場野菜)

種類	使用日	種類	使用日
キャベツ	6/21(木)、6/22(金)、6/25(月)、6/27(水)、6/28(木)、6/29(金)	トマト	6/7(木)
じゃがいも	6/19(火)、6/20(水)、6/21(木)、6/26(火)、6/29(金)	人参	6/25(月)、6/27(水)、6/29(金)

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界を示す)
サケ	北海道	4/20、22 三陸北部沖 (セシウム 134 検出限界値 0.49～0.57 未満、セシウム 137 検出限界値 0.48～0.60 未満) 5/10 三陸北部沖 (セシウム 134 検出限界値 0.37 未満、セシウム 137 : 0.58)
コンブ	北海道	H23. 7/18 函館市沖、7/28 根室市沖、7/29 新ひだか町沖、厚岸町沖 (セシウム 134 検出限界値 3.0～4.4 未満、セシウム 137 検出限界値 2.2～3.1 未満)
スルメイカ	北海道	H23. 12/1、7 羅臼町沖、12/9、20 函館市沖 (セシウム 134 検出限界値 0.44～0.60 未満、セシウム 137 検出限界値 0.49～0.66 未満)
ワカメ	鳴門	2/16 播磨灘、紀伊水道 (異常なし)

※北海道 (サケ、スルメイカ、コンブ) の検出限界値は、個々にありますがまとめて表示しています。

種類	産地	種類	産地	種類	産地	種類	産地
あおさのり	三重県	サバ	ノルウェー	ししゃも	ノルウェー	めひかり	愛知県
甘エビ	北欧	サワラ	韓国	チカ	北海道	もずく	沖縄県
イカ	パルー、南太平洋	しらす干し	宮崎県	ちりめんじゃこ	宮崎県		

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値: 100 Bq/kg)

種類	産地	備考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏むね肉・鶏もも肉	岩手県	3/28、29 久慈市、軽米町 (セシウム 134 検出下限値 7.0～7.2 未満、セシウム 137 検出下限値 7.4～9.4 未満) 4/25 一関市 (セシウム 134 検出限界値 8.3 未満、セシウム 137 検出限界値 7.3 未満)
	山梨県	
	鹿児島県	
豚肩肉・豚ロース 豚もも肉、フランクフルト	茨城県	2/8、3/13 結城市、2/22 茨城町 (セシウム 134 検出下限値 18～20 未満、セシウム 137 検出下限値 19～21 未満)
ソフトサラミ、ベーコン ポークハム	埼玉県	

※岩手県 (鶏肉)、茨城県 (豚肉) の検出下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

給食物資（7月使用予定分）の産地について

学校給食に使用する食材の産地は次のとおりです。なお、市場の供給量によっては変更になる場合もありますが、出荷制限となったものは使用いたしません。備考は、放射性物資の測定検査を実施している自治体のホームページから主に5月以降の情報を中心に引用しています。

○お米（放射性セシウム暫定規制値：500 Bq/kg→10月1日からの放射性セシウム新基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考	(数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)		
精白米	北海道	H23.9/1 岩見沢市、北斗市、比布町、(ヨウ素検出限界値 4.4~5.4、セシウム 134 検出限界値 4.3~5.5、セシウム 137 検出限界値 3.1~3.9 未満)			
	秋田県	H23.9/9、16、17 湯沢市、9/12 大潟村、9/12、14 秋田市、9/12、14 潟上市、にかほ市、9/12、15、16 美郷町、9/13 八郎潟町、五城目町、9/13、14、16 由利本荘市、9/13、14、16 横手市、9/13、16 八峰町、9/14 井川町、9/14、15、16、17 大仙市、9/15 大館市、9/15、16 男鹿市、9/16 三種町、9/17 仙北市、羽後町、9/19 鹿角市、9/19 北秋田市、能代市、藤里町、上小阿仁村、東成瀬村、9/20 小坂町 (セシウム 134 検出限界濃度 1.3~2.6、セシウム 137 検出限界濃度 1.6~2.9 未満)			
	山形県	H23.9/12 金山町、9/12、13 山辺町、河北町、9/12、14 米沢市、9/12、14、15 小国町、9/12、15 山形市、鶴岡市、酒田市、寒河江市、山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、西川町、朝日町、大江町、大石田町、最上町、高島町、川西町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、戸沢村、9/12、16 真室川町、9/13 中山町、9/13、15 新庄市、鮭川村、9/15 舟形町、大蔵村 (セシウム定量下限値 20 未満)			
	長野県	H23.9/1 信濃町、小川村、阿智村、9/2 諏訪市、南箕輪村、大桑村、9/5 上田市、小谷村、喬木村、豊丘村、麻績村、筑北村、9/6 駒ヶ根市、中野市、泰阜村、9/7 箕輪町、軽井沢町、大鹿村、9/8 須坂市、千曲市、原村、9/9、11 長野市、9/9 辰野町、富士見町、南木曾町、佐久穂町、中川村、朝日村、9/10 茅野市、東御市、坂城町、木島平村、根羽村、9/12 飯綱町、木曾町、王滝村、9/13 立科町、宮田村、9/14 小諸市、岡谷市、栄村、南牧村、9/15 飯山市、山ノ内町、長和町、高山村、青木村、木祖村、南相木村、9/16 上松町、山形村、9/18 小布施町、下諏訪町、野沢温泉村、9/20 御代田町、売木村、9/21 北相木村、9/25 平谷村 (セシウム定量下限値 20 未満)			
玄米					
もち米	佐賀県				

○牛乳・乳製品（放射性セシウム基準値：50 Bq/kg（牛乳）、100 Bq/kg（乳製品））

種類	産地	備 考	種類	産地	備 考
牛乳	群馬県	東毛酪農業協同組合	バター	北海道	
チーズ	オーストラリア、 ニュージーランド、 北海道	粉、ピザ用、スライス	生クリーム	北海道	
			調理用牛乳	千葉県	原乳：北海道、群馬県、岩手県、千葉県

○野菜・果物（放射性セシウム基準値：100 Bq/kg）

種類	産地	備 考	(数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)		
赤ピーマン	高知県				
えのき茸	長野県	5/9 上田市、長和町 (セシウム 134 検出下限値 1.8~2.5 未満、セシウム 137 検出下限値 2.0~2.6 未満) 6/4 飯田市、山ノ内町、6/10 富士見町、6/11 中野市 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)			
オクラ	鹿児島県				
かぼちゃ	茨城県	5/11~15 稲敷市、6/11、12 日立市、古河市 (セシウム 134・137 検出下限値 10~11 未満)			
	神奈川県 鹿児島県	5/28 横須賀市 (セシウム 134 検出限界値 2.0 未満、セシウム 137 検出限界値 2.0 未満)			
キャベツ	埼玉県				
きゅうり	神奈川県	6/11 葉山町 (セシウム 134 検出限界値 2.5 未満、セシウム 137 検出限界値 2.7 未満)			
ごぼう	青森県	4/25 十和田市、東北町 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)			
小松菜	埼玉県	6/11、12 所沢市、滑川町 (セシウム 134 検出限界値 2.5~2.7 未満、セシウム 137 検出限界値 2.5 未満)			
さやいんげん	鹿児島県				
じゃがいも	群馬県	6/4 前橋市、富岡市 (セシウム 134 検出限界値 2.2~2.3 未満、セシウム 137 検出限界値 2.1~2.6 未満)			
	埼玉県 長崎県	6/11、12 本庄市、長瀨町、上里町、寄居町、東秩父村 (セシウム 134 検出限界値 1.7~2.8 未満、セシウム 137 検出限界値 1.2~3.3 未満)			
生姜	千葉県				
	高知県				
ズッキーニ	長野県				
セロリー	長野県	5/22 松本市、5/28 茅野市 (セシウム 134 検出下限値 2.2~2.4 未満、セシウム 137 検出下限値 2.4 未満)			
	静岡県 福岡県				
大根	群馬県	5/14 前橋市、6/11 沼田市、片品村 (セシウム 134 検出限界値 2.0~3.0 未満、セシウム 137 検出限界値 1.8~3.1 未満)			
	埼玉県 千葉県	5/8 松戸市、5/9 成田市、5/16 佐倉市 (セシウム 134 検出限界値 2.0~2.5 未満、セシウム 137 検出限界値 1.7~2.5 未満)			
玉ねぎ	群馬県	5/21 太田市、5/28 富岡市、6/4 高崎市 (セシウム 134 検出限界値 2.0~2.5 未満、セシウム 137 検出限界値 1.8~3.0 未満)			
	埼玉県	6/11、12 蕨市、伊奈町、小川町、長瀨町 (セシウム 134 検出限界値 1.7~2.3 未満、セシウム 137 検出限界値 1.5~2.3 未満)			
チンゲン菜	埼玉県	6/11、12 所沢市 (セシウム 134 検出限界値 1.9 未満、セシウム 137 検出限界値 1.6 未満)			
冬瓜	神奈川県				
	愛知県				

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
とうもろこし	神奈川県	
長ねぎ	青森県	
	茨城県	5/11～15 つくば市、結城市、常総市、坂東市、5/21、23 八千代町、境町、5/28 阿見町、6/11、12 龍ヶ崎市 (セシウム 134・137 検出下限値 11 未満)
	埼玉県	
なす	埼玉県	
生なめこ	長野県	5/15、6/11 中野市、5/24 木島平村、6/4 飯田市 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
にがうり	群馬県	
	茨城県	
にら	群馬県	5/14 前橋市、明和町 (セシウム 134 検出限界値 4.1～4.9 未満、セシウム 137 検出限界値 4.2～5.9 未満)
	栃木県	5/3、4、7～9 足利市、5/14～16、18 塩谷町 (セシウム 134 検出限界値 2～12 未満、セシウム 137 検出限界値 2～14 未満)
人参	埼玉県	
にんにく	青森県	4/25 七戸町、5/29 田子町 (セシウム 134 測定下限値 15 未満、セシウム 137 測定下限値 10 未満)
	香川県	
白菜	群馬県	6/11 昭和村 (セシウム 134 検出限界値 2.2 未満、セシウム 137 検出限界値 2.1 未満)
葉ねぎ	茨城県	
パセリ	千葉県	4/24 旭市、匝瑳市 (セシウム 134 検出限界値 2.3～3.6 未満、セシウム 137 検出限界値 2.2～3.7 未満)
	福岡県	
ピーマン	茨城県	4/20 神栖市 (セシウム 134・137 検出下限値 11 未満)
ぶなしめじ	長野県	5/29 上田市、6/4 飯田市、山ノ内町、6/11 中野市、富士見町 (セシウム 134・137 合計定量下限値 25 未満)
ブロッコリー	長野県	6/4 伊那市、6/12 小諸市 (セシウム 134 検出下限値 1.8～2.2 未満、セシウム 137 検出下限値 2.0～2.4 未満)
ほうれん草	茨城県	5/7 茨城町、5/14 つくば市、守谷市、5/21 八千代町、5/28 筑西市、6/11 阿見町 (セシウム 134・137 検出下限値 11～12 未満)
	埼玉県	
	東京都	5/8 日野市、武蔵村山市、5/15 羽村市、5/22 八王子市、6/5 世田谷区 (セシウム 134 検出限界値 5～6 未満、セシウム 137 検出限界値 5～7 未満)
干し椎茸	大分県	4/9 国立市による検査 (ヨウ素検出限界値 4.0 未満、セシウム 134 検出限界値 3.8 未満、セシウム 137 検出限界値 5.4 未満)
	愛媛県	
もやし	埼玉県	
水菜	埼玉県	

※長野県 (えのき茸、セロリー、ブロッコリー)、茨城県 (かぼちゃ、ほうれん草)、埼玉県 (小松菜、じゃがいも、玉ねぎ)、群馬県 (じゃがいも、大根、玉ねぎ、にら)、千葉県 (大根、パセリ)、栃木県 (にら)、東京都 (ほうれん草) の定量下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

○野菜・果物 (地場野菜)

種 類	使 用 日	種 類	使 用 日
キャベツ	7/3(火)、7/5(木)、7/10(火)	茄子	7/4(水)、7/13(金)
じゃがいも	7/3(火)、7/5(木)、7/9(月)、7/10(火)、7/11(水)、7/13(金)	人参	7/2(月)、7/3(火)、7/4(水)、7/6(金)
玉ねぎ	7/3(火)、7/4(水)、7/5(木)		

○魚介・海藻類 (放射性セシウム基準値：100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界を示す)
サケ	北海道	5/10 三陸北部沖 (セシウム 134 検出限界値 0.37 未満、セシウム 137 : 0.58)
		5/15 三陸北部沖、5/18、6/6 北海道・青森県沖大平洋 (セシウム 134 検出限界値 0.43～0.55 未満、セシウム 137 検出限界値 0.40～0.48 未満)
		5/22、31 北海道・青森県沖大平洋 (セシウム 134 検出限界値 0.34～0.42 未満、セシウム 137 : 0.39～0.48)
コンブ	北海道	H23.7/18 函館市沖、7/28 根室市沖、7/29 新ひだか町沖、厚岸町沖 (セシウム 134 検出限界値 3.0～4.4 未満、セシウム 137 検出限界値 2.2～3.1 未満)
ワカメ	鳴門	2/16 播磨灘、紀伊水道 (異常なし)

※北海道 (サケ、コンブ) の検出限界値は、個々にありますがまとめて表示しています。

種 類	産 地	種 類	産 地	種 類	産 地	種 類	産 地
あじ	タイ	サバ	ノルウェー	ちりめんじゃこ	インドネシア	もずく	沖縄県
あゆ	山口県	しらす干し	愛媛県	ホキ	ニュージーランド		

○肉・肉加工品 (放射性セシウム基準値：100 Bq/kg)

種 類	産 地	備 考 (数値の単位はBq/kgで、検出限界等を示す)
鶏もも肉	岩手県	4/25 一関市、5/24 大船渡市 (セシウム 134 検出限界値 7.9～8.3 未満、セシウム 137 検出限界値 5.8～7.3 未満)
	鹿児島県	
	山梨県	
鶏むね肉	山梨県	
豚肩肉、豚バラ肉 ポークハム、ウインナー	茨城県	6/4、5 下妻市、結城市、6/11、12 那珂市、笠間市、小美玉市、銚田市、行方市、大子町、茨城町 (セシウム 134 検出下限値 9～10 未満、セシウム 137 検出下限値 4～9 未満)
豚肩ロース、ベーコン	埼玉県	

※岩手県 (鶏肉)、茨城県 (豚肉) の検出下限値等は、個々にありますがまとめて表示しています。

平成23年度学校給食費決算報告書

国立市立学校給食センター

平成 23 年度 学校給食費収支状況

(期間 4月 1日～ 3月 31日)

(単位: 円)

区 分	調定額	不納欠損額	収入額	未収入額	摘 要
給 食 費	235,590,081	1,162,234	223,275,918	11,151,929	収納率 94.77%
現年度給食費	225,379,536	0	222,664,081	2,715,455	収納率 98.80%
過年度給食費	10,210,545	1,162,234	611,837	8,436,474	収納率 6.76%
前年度繰越金	14,399,660	0	14,399,660	0	
雑 入	5,330	0	5,330	0	預金利子
合 計	249,995,071	1,162,234	237,680,908	11,151,929	

(単位: 円)

支 出 区 分	支出額	摘 要
主食購入代	35,377,666	内訳は別紙 のとおり
副食購入代	133,725,686	〃
牛乳購入代	43,807,376	〃
調味料購入代	9,002,884	〃
合 計	221,913,612	

(単位: 円)

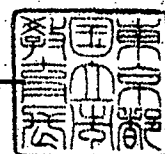
合 計	
収入合計	237,680,908
支出合計	221,913,612
差引残額	15,767,296

上記のとおり報告いたします。

平成 24 年 6 月 19 日

国立市教育委員会

教育長 是 松 昭



平成 23 年度 学校給食費収支状況表
(小 学 校)

(単位:円)

項目 月	① 調定額	② 収入額	③ 未収入額	④ 支出額	⑤=②-④ 差引額	(人) 喫食者数
4	12,754,703	12,633,853	120,850	10,627,743	2,006,110	45,181
5	14,075,091	13,939,519	135,572	14,477,582	△ 538,063	64,258
6	14,134,844	13,998,444	136,400	16,605,390	△ 2,606,946	75,525
7	14,188,754	14,049,164	139,590	9,766,695	4,282,469	42,042
9	14,017,286	13,876,046	141,240	15,303,174	△ 1,427,128	66,251
10	14,026,037	13,881,437	144,600	15,368,530	△ 1,487,093	66,707
11	14,071,160	13,926,560	144,600	15,628,295	△ 1,701,735	69,325
12	14,165,228	14,009,078	156,150	11,910,008	2,099,070	52,634
1	14,009,855	13,833,655	176,200	10,927,863	2,905,792	47,676
2	13,873,180	13,661,730	211,450	16,328,214	△ 2,666,484	72,550
3	11,217,983	11,019,282	198,701	10,861,010	158,272	47,668
合計	150,534,121	148,828,768	1,705,353	147,804,504	1,024,264	649,817

平成 23 年度学校給食費収支状況表
(中 学 校)

(単位:円)

項目 月	① 調定額	② 収入額	③ 未収入額	④ 支出額	⑤=②-④ 差引額	(人) 喫食者数
4	6,891,100	6,832,600	58,500	5,951,857	880,743	22,017
5	6,898,276	6,844,276	54,000	7,685,728	△ 841,452	28,367
6	6,911,672	6,853,172	58,500	7,506,894	△ 653,722	28,829
7	6,893,562	6,812,562	81,000	5,018,872	1,793,690	17,795
9	6,862,918	6,777,418	85,500	7,553,805	△ 776,387	26,790
10	6,872,657	6,778,157	94,500	7,659,652	△ 881,495	28,309
11	6,876,870	6,773,370	103,500	6,947,990	△ 174,620	26,681
12	6,926,302	6,822,802	103,500	6,177,369	645,433	22,946
1	6,848,168	6,731,168	117,000	5,976,453	754,715	21,740
2	6,767,839	6,637,339	130,500	7,744,764	△ 1,107,425	26,430
3	6,096,051	5,972,449	123,602	5,885,724	86,725	19,467
合計	74,845,415	73,835,313	1,010,102	74,109,108	△ 273,795	269,371
小中 合計	225,379,536	222,664,081	2,715,455	221,913,612	750,469	919,188

平成23年度給食費未納額内訳

(単位：円)

施設名	世帯数	人数	月数	未納額
第一小学校	10	12	57	211,809
第二小学校	7	9	48	192,529
第三小学校	11	12	77	302,542
第四小学校	9	13	91	358,812
第五小学校	5	6	27	97,352
第六小学校	8	11	60	242,717
第七小学校	9	12	51	180,930
第八小学校	4	5	29	118,662
教職員・第一センター	0	0	0	0
小計	63	80	440	1,705,353
第一中学校	8	10	59	261,000
第二中学校	15	15	70	310,274
第三中学校	14	14	99	438,828
教職員・第二センター	0	0	0	0
小計	37	39	228	1,010,102
合計	100	119	668	2,715,455

平成 23 年度 月別支出内訳

(小 学 校)

(単位: 円)

項目 月	主 食			副 食				牛 乳	調味料	合 計
	パン	米	めん	肉類	魚類	野菜・果物	その他物資			
4	1,338,352	413,122	153,324	738,341	776,210	2,344,583	2,506,548	2,035,163	322,100	10,627,743
5	1,399,079	761,092	0	1,225,895	1,171,960	3,088,965	3,168,157	3,153,202	509,232	14,477,582
6	1,607,078	860,370	249,154	1,417,941	1,010,554	3,457,605	3,634,769	3,715,110	652,809	16,605,390
7	467,888	637,465	100,737	911,459	599,882	2,272,115	2,317,217	2,172,607	287,325	9,766,695
9	1,207,836	1,037,001	176,381	1,081,524	960,014	2,622,599	4,294,980	3,238,095	684,744	15,303,174
10	1,611,599	859,858	153,153	986,328	1,028,037	3,109,796	3,640,056	3,256,050	723,653	15,368,530
11	1,346,988	1,037,221	239,243	1,304,844	1,203,109	2,952,386	3,814,728	3,201,502	528,274	15,628,295
12	1,372,646	654,638	57,960	1,179,855	869,369	2,468,300	2,262,397	2,521,155	523,688	11,910,008
1	999,664	706,623	167,821	679,544	1,081,726	1,938,128	2,628,978	2,264,587	460,792	10,927,863
2	1,378,962	1,101,275	57,645	1,169,017	1,410,212	3,793,577	3,112,563	3,706,080	598,883	16,328,214
3	602,250	820,732	168,192	943,728	680,342	2,102,236	3,045,788	2,080,943	416,799	10,861,010
計	13,332,342	8,889,397	1,523,610	11,638,476	10,791,415	30,150,290	34,426,181	31,344,494	5,708,299	147,804,504
比率	9.02%	6.01%	1.03%	7.87%	7.30%	20.40%	23.30%	21.21%	3.86%	100.00%
合計	23,745,349			87,006,362				31,344,494	5,708,299	147,804,504

平成 23 年度 月別支出内訳

(中 学 校)

(単位:円)

項目 月	主 食			副 食				牛 乳	調味料	合 計
	パン	米	めん	肉類	魚類	野菜・果物	その他物資			
4	528,401	279,660	50,347	463,376	670,090	1,461,863	1,288,275	980,070	229,775	5,951,857
5	655,845	385,438	142,052	678,745	991,634	1,506,932	1,671,573	1,312,080	341,429	7,685,728
6	592,738	417,931	135,828	685,303	736,899	1,476,161	1,798,186	1,330,508	333,340	7,506,894
7	220,400	259,302	161,448	447,924	902,508	713,689	1,348,844	760,935	203,822	5,018,872
9	581,915	504,354	135,122	799,302	763,056	1,393,316	1,834,374	1,234,013	308,353	7,553,805
10	735,462	445,758	161,794	547,900	680,507	1,145,145	2,182,151	1,390,515	370,420	7,659,652
11	508,042	490,994	140,392	820,197	573,915	1,196,753	1,582,553	1,300,373	334,771	6,947,990
12	537,908	320,166	161,931	550,284	644,660	1,060,937	1,601,315	1,028,107	272,061	6,177,369
1	414,790	404,414	239,707	666,661	500,678	1,043,635	1,491,348	972,038	243,182	5,976,453
2	467,460	375,634	311,517	546,560	877,437	1,417,416	2,080,146	1,296,278	372,316	7,744,764
3	410,551	388,760	66,256	616,759	553,698	1,208,595	1,498,024	857,965	285,116	5,885,724
計	5,653,512	4,272,411	1,706,394	6,823,011	7,895,082	13,624,442	18,376,789	12,462,882	3,294,585	74,109,108
比率	7.63%	5.77%	2.30%	9.21%	10.65%	18.38%	24.79%	16.82%	4.45%	100.00%
合計	11,632,317			46,719,324				12,462,882	3,294,585	74,109,108
小中 合計	35,377,666			133,725,686				43,807,376	9,002,884	221,913,612

過年度給食費年度別収支一覽表

平成24年3月31日現在 (単位: 円)

年 度	当初調定額	不納欠損額	最終調定額	収入額	未収入額
平成13年度	187,359	187,359	0	0	0
平成14年度	163,418	0	163,418	0	163,418
平成15年度	369,502	10,521	358,981	5,500	353,481
平成16年度	668,018	123,700	544,318		544,318
平成17年度	728,549	125,074	603,475	28,135	575,340
平成18年度	1,734,342	715,580	1,018,762	74,095	944,667
平成19年度	1,821,963	0	1,821,963	21,983	1,799,980
平成20年度	1,289,718	0	1,289,718	0	1,289,718
平成21年度	1,103,131	0	1,103,131	66,080	1,037,051
平成22年度	2,144,545	0	2,144,545	416,044	1,728,501
合 計	10,210,545	1,162,234	9,048,311	611,837	8,436,474

※ 収入内訳

小学校	500,659 円
中学校	111,178 円
収納率	6.76%

過年度学校給食費未納額学校別一覧表

平成24年3月31日現在 (単位:円)

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	合計
		(1)	(1)			(1)	(5)	(3)	(1)	(7)	(19)
一小		42,900	39,768			7,759	116,365	58,656	45,515	101,878	412,841
						(2)	(5)	(4)	(5)	(7)	(23)
二小						45,156	110,263	174,378	185,999	161,633	677,429
						(1)	(3)	(2)	(2)	(4)	(20)
三小			(1)	(4)	(1)	(3)	(3)	(2)	(2)	(4)	(20)
			15,683	133,650	19,290	61,528	116,580	90,042	40,632	134,470	611,875
						(1)	(5)	(2)	(5)	(8)	(21)
四小					(1)						
					45,021		136,872	46,326	106,095	149,364	483,678
					(4)	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)	(15)
五小		(2)	(1)	(1)	(4)	(1)	(1)	(1)	(1)	(3)	(15)
		20,672	43,188	23,905	23,706	29,750	42,760	2,474	7,300	24,914	218,669
					(2)	(3)	(7)	(3)	(3)	(12)	(40)
六小		(3)	(3)	(4)	(2)	(3)	(7)	(3)	(3)	(12)	(40)
		59,358	127,301	159,172	55,740	126,140	249,865	107,726	70,995	236,494	1,192,791
					(2)	(6)	(7)	(4)	(4)	(4)	(27)
七小											
					44,279	188,427	242,042	106,946	125,508	145,874	853,076
					(2)	(6)	(7)	(4)	(4)	(4)	(27)
八小											
							65,380	68,156	68,032	80,718	282,286
					(1)	(2)	(5)	(4)		(6)	(18)
一中											
					26,722	44,722	139,388	51,446		158,890	421,168
					(5)	(8)	(8)	(9)	(6)	(9)	(49)
二中		(1)	(2)	(1)	(5)	(8)	(8)	(9)	(6)	(9)	(49)
		40,488	92,741	47,850	125,418	276,075	286,017	351,680	261,201	296,218	1,777,688
					(6)	(5)	(8)	(7)	(7)	(10)	(48)
三中			(1)	(4)	(6)	(5)	(8)	(7)	(7)	(10)	(48)
			34,800	179,741	235,164	165,110	294,448	231,888	125,774	238,048	1,504,973
											(0)
教職員											0
合計	0	(7)	(9)	(14)	(22)	(31)	(56)	(41)	(37)	(75)	(292)
	0	163,418	353,481	544,318	575,340	944,667	1,799,980	1,289,718	1,037,051	1,728,501	8,436,474

* ()内は、人数

平成23年度学校給食費前年度対比表

調 定

(単位：円)

区 分	本 年 度	前 年 度	増 △減	摘 要
現年度給食費	225,379,536	226,089,622	△ 710,086	前年度比0.31%減
過年度給食費	10,210,545	10,739,128	△ 528,583	
前年度繰越金	14,399,600	13,325,525	1,074,075	
補 助 金			0	
雑 入	5,330	7,427	△ 2,097	
合 計	249,995,011	250,161,702	△ 166,691	

収 入

(単位：円)

区 分	本 年 度	前 年 度	増 △減	摘 要
現年度給食費	222,664,081	223,945,077	△ 1,280,996	収納率98.80%(99.05%)
過年度給食費	611,837	1,788,218	△ 1,176,381	収納率 6.76%(18.15%)
前年度繰越金	14,399,660	13,325,525	1,074,135	
補 助 金			0	
雑 入	5,330	7,427	△ 2,097	預金利子
合 計	237,680,908	239,066,247	△ 1,385,339	()内は前年度

未 収 入

(単位：円)

区 分	本 年 度	前 年 度	増 △減	摘 要
現年度給食費	2,715,455	2,144,545	570,910	前年度比 26.62%増
過年度給食費	8,436,474	8,066,000	370,474	前年度比 4.59%増
合 計	11,151,929	10,210,545	941,384	前年度比 9.22%増

支 出

(単位：円)

区 分	本 年 度	前 年 度	増 △減	摘 要
食 材 費	221,913,612	224,666,587	△ 2,752,975	前年度比 1.23%減

合 計

(単位：円)

	本 年 度	前 年 度	増 △減	摘 要
収入合計	237,680,908	239,066,247	△ 1,385,339	前年度比 0.58%減
支出合計	221,913,612	224,666,587	△ 2,752,975	前年度比 1.23%減
差引残高	15,767,296	14,399,660	1,367,636	前年度比 9.50%増

過年度学校給食費の不納欠損処分について

平成 23 年度における過年度学校給食費の未収入済額は、平成 13 年度から平成 22 年度までの合計 324 件 9,598,708 円となる。

過年度収入額は 611,837 円（収納率 6.76%）となり、過去 5 年間（平成 18 年度～22 年度）の決算時における平均収入額は 1,403,552 円（収納率 11.78%）、平成 22 年度決算時は 1,788,218 円（収納率 18.15%）であった。

未納者に対しては、督促状及び納入催告書等文書並びに電話等によって督促するとともに、休日及び夜間に戸別訪問して徴収に努めてきたところである。

しかし、長期間に渡って徴収が困難となっているものがあるため、不納欠損処分要件に基づき不納欠損処分をいたしたい。

なお、不納欠損処分要件については、平成 2 年 10 月 12 日の国立市立学校給食センター運営審議会で審議され、納入がなく 10 年を超えた者及び 5 年を超えて市外に転出した者については、不納欠損処理をするという結論を得ている。

又、これらに基づき不納欠損処分を行うものは、同審議会に毎年報告し承認されてきた経過がある。

なお、未収入分の徴収については、今後もより一層の努力をしていくこととし、下記のとおり不納欠損処分をいたしたい。

記

1. 平成 13 年度から平成 22 年度までの給食費未納額
324 件 9,598,708 円
2. 不納欠損処分とするもの
32 件 1,162,234 円
3. 不納欠損処分の主たる根拠
民法第 173 条第 3 号
4. 不納欠損年月日
平成 24 年 3 月 31 日
5. 不納欠損処分後の過年度給食費未納額
292 件 8,436,474 円

以上

過年度分学校給食費不納欠損処分

年度	児童・生徒氏名	学校名	未納額	住所	備 考
平成13年度	1	小学校	37,701	市 内	過年度給食費10年経過者で、督促するも応答なし。
平成13年度	2	小学校	38,560	市 内	過年度給食費10年経過者で、督促するも応答なし。
平成13年度	3	小学校	40,716	市 内	過年度給食費10年経過者で、督促するも応答なし。
平成13年度	4	小学校	28,554	市 外	過年度給食費10年経過者で、督促するも応答なし。
平成13年度	5	小学校	41,828	市 内	過年度給食費10年経過者で、督促するも応答なし。
平成13年度合計			187,359		

過年度分学校給食費不納欠損処分

年度	児童・生徒氏名	学校名	未納額	住所	備 考
平成15年度	6	2小	10,521	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
15年度合計			10,521		
平成16年度	6	2小	37,480	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成16年度	7	2小	40,253	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成16年度	8	2中	45,967	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
16年度合計			123,700		
平成17年度	9	2小	36,752	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成17年度	6	2小	42,760	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成17年度	7	2小	45,562	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
17年度合計			125,074		
平成18年度	10	1小	43,220	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	11	2小	37,600	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	9	2小	39,514	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	6	2小	42,300	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	7	2小	45,070	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	12	4小	45,515	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	13	4小	46,009	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	14	5小	38,666	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	15	6小	36,160	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	16	6小	34,000	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	17	6小	45,762	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	18	7小	32,850	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	19	7小	18,250	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	20	1中	49,222	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	21	2中	9,000	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	16-1	2中	36,000	市 外	過年度給食費5年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	13-1	2中	48,388	市 外	過年度給食費6年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	22	2中	43,888	市 外	過年度給食費7年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	23	3中	2,500	市 外	過年度給食費8年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
平成18年度	24	3中	21,666	市 外	過年度給食費9年経過者で市外転出、督促するも応答なし。
18年度合計			715,580		

監 査 報 告 書

1. 監査執行日時 平成24年6月19日(火)
午後7時～8時
2. 監査場所 国立市立学校第一給食センター会議室
3. 監査対象 平成23年度学校給食費収支にかかわる帳簿
及び預金通帳等

平成23年度の学校給食費収支状況について、帳簿及び預金通帳等
を照合した結果、適正に処理されていることを認めます。

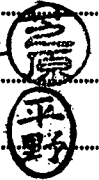
平成24年6月19日

国立市立学校給食センター運営審議会

監査委員

芝原 ひろみ

平野 優子



平成24年6月 日

国立市教育委員会
教育長 是 松 昭 一 様

国立市立学校給食センター運営審議会
会 長 牧 野 陽 一 郎

放射性物質にかかる食材の安全について（報告）

国立市立学校給食センター運営審議会は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、拡散された放射性物質の影響から放射性物質にかかる食材の安全についてを平成23年度の審議のテーマとしました。

つきましては、子どもたちの内部被曝を可能な限り抑えることを目標として、目標を実現するための方策等を抽出し、評価を行いましたので報告します。

今後も、本報告書の内容を踏まえ、子どもたちの内部被曝を可能な限り抑えることを目標に、給食食材の安全の確保に努めてくださいますようお願いいたします。

記

1. 検討の経緯

給食食材の生鮮食品は、基本的に国内生産なもので産地が明らかなもの、果物は国内生産のもので減農薬のもの、加工食品等は食品添加物や遺伝子組み換え食品の使用を極力抑えたもので、材料の配合割合などが明らかなものを使用するなどの取り組みや、あわせて農薬や細菌、放射能の検査を実施し良好で安全な食材の調達に努めていただいている。

そのような中で、平成23年3月11日に東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故が発生した。国では規制値を超える放射性物質が検出された食品が発見された場合には、原子力災害対策特別措置法に基づく原子力災害対策本部長の指示により、その出荷や摂取の制限が行われているものの、できる限り安全で安心な食材の調達は保護者の切なる願いであることから、拡散された放射性物質による子どもたちの内部被曝のできる限りの抑制が検討の課題とされたところである。

本審議会の検討に当たっては、最初に事務局が受けた研修内容やインターネットの情報を基に、放射能と放射性についての概要等について事務局から説明を受けた。

次に、民間の外部測定検査機関である株式会社同位体研究所を視察し、放射能測定の課題や今後の測定の方向性、放射線、食品の新基準への対応などを専門家から説明を受けた。

その後、課題を抽出し、目標を設定し、その目標実現のための方策（項目）を抽出し、各項目における現状を整理した上で評価を実施した。

2. 課題について

課題については、いくつかの具体的な個別課題があるものの、包括的な課題として子どもたちの内部被曝とした。

3. 目標について

目標については、課題を踏まえて子どもたちの内部被曝を可能な限り抑えることとした。

4. 目標実現のための方策について

目標実現のための方策については、次の各項目を抽出し、現状を整理した上で評価を行った。

(1) 放射能の少ない食材の使用促進

主な内容	1) 地域を限定した食材を使用する 2) 出荷制限された同種食材の使用を控える。
課題	1) 地域限定では食材が揃わない場合がある。 2) 基準値以下であれば食品衛生法における安全は確保され、流通している現状がある中で、地域を限定することは難しい。 3) 全ての産地の自治体で検査を実施しているわけではない。
現状の取組	1) 産地の自治体における検査結果を確認している。 2) 食材納入の予定産地の検査結果等を確認している。 3) 独自での測定により食材の確認を行っている。 4) 食材の産地や献立内容の変更も視野に入れて対応している。 5) 牛乳は自主検査の実施を要請した。(自主検査実施済み)
評価	情報収集や独自の測定を実施するなど安全の確認には努めており、一定の評価はできるが、放射能の少ない食材の使用促進に向けて引き続き努めてほしい。

(2) 独自での放射能測定体制の確立

主な内容	1) 外部検査機関での測定 2) 独自での測定
課 題	1) 外部検査委託料 2) 測定機器購入及び維持管理費 3) 検体の購入費
現状の取組	1) 株式会社同位体研究所に高純度ゲルマニウム半導体検出器によるヨウ素 I-131、セシウム Cs-134、137 の核種検査を依頼している。 2) NaI シンチレーション検出器内蔵γ線放射能モニターによるヨウ素 I-131、セシウム Cs-134、137 の独自測定を行っている。 3) 牛乳は自主検査の実施を要請している。(実施済み) 4) 検体は職員の予備の使用と個別購入により対応している。
評 価	外部検査機関による測定と独自による測定を実施している点は評価できる。測定検体の増加などの取り組みに努めてほしい。

(3) 学校給食独自の実施基準値の設定

主な内容	1) 学校給食独自の基準値の設定
課 題	1) 基準値以下であれば食品衛生法における安全は確保され、流通している。 2) 数値的な根拠など基準値の設定が困難である。 3) 事前での測定は、対応の限界がある。 4) 当日の流通の関係で食材の産地等が変更する場合がある。
現 状	1) 食品衛生法の基準値を超えた場合には給食を停止する。 2) 独自測定で 50Bq/kgを超えた場合は、外部検査機関で精密な検査を実施する。
評 価	独自実施基準の設定の困難さは理解するが、先進自治体の例もあるので、子どもたちを守るという視点で取組の前進を期待したい。

【参考】

自治体	基準	未使用対応	測定方法等
東京都武蔵野市 (認可保育所)	測定機定量限界値	基準超え	各週 4、5 品 (事後)
福島県須賀川市	測定器検出限界値 食材: 10 Bq/kg 牛乳・乳製品: 5 Bq/kg	基準超え	使用予定の 2 日前 (多用する食材 1 品)
茨城県常総市	測定器検出限界値 (30 Bq/kg)	基準超え	当日納品 2 品 (毎日)
長野県松本市	40 Bq/kg (自然放射線量の 4 倍)	基準超え	毎日 1 ~ 3 品

(4) 食品衛生法に基づく基準値

主な内容	1) 食品衛生法に基づく基準値
課題	1) 基準値以下であれば食品衛生法における安全は確保され、流通している。 2) 法律に基づく基準値であるため国が定めるものである。
現状	1) 食品衛生法の基準値を超えた場合には給食を停止する。 2) 平成24年4月1日から新基準値が施行された。
評価	食品衛生法に基づく基準値の設定等は国が行うものなので、直接的には対応ができないことは理解する。平成24年4月1日から基準値が変更されたが、子どもたちを守るという視点で独自実施基準の設定や放射能測定の拡充など市ででき得る対応に努めてほしい。

【参考】

○飲食物摂取制限に関する指標

核種	原子力施設等の防災対策に係る指針における 摂取制限に関する指標値 (Bq/kg)	
放射性ヨウ素 (混合核種の代表核種： ¹³¹ I)	飲料水	300
	牛乳・乳製品 注)	
	野菜類 (根菜、芋類を除く。)	2,000
放射性セシウム	飲料水	200
	牛乳・乳製品	
	野菜類	500
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	
ウラン	乳幼児用食品	20
	飲料水	
	牛乳・乳製品	
	野菜類	100
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	
プルトニウム及び超ウラン元素 のアルファ核種 (²³⁸ Pu, ²³⁹ Pu, ²⁴⁰ Pu, ²⁴² Pu, ²⁴¹ Am, ²⁴² Cm, ²⁴³ Cm, ²⁴⁴ Cm放射能濃度の 合計)	乳幼児用食品	1
	飲料水	
	牛乳・乳製品	
	野菜類	10
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	

注) 100 Bq/kgを超えるものは、乳児用調製粉乳及び直接飲用に供する乳に使用しないよう指導すること。



○基準値：放射性セシウム (平成24年4月1日施行)

食品区分	基準値 (Bq/kg)	原子力施設等の防災対策に係る指針における 摂取制限に関する指標値 (Bq/kg)
飲料水	10	200
乳児用食品	50	200
牛乳	50	200
一般食品	100	500

【これまでの検討経過】

	期日	主な内容
第1回	(平成23年) 7月27日	審議会の年間予定について（審議テーマにかかる意見交換）
第2回	9月29日	審議会の年間予定について 審議テーマ：放射性物質にかかる食材の安全について
第3回	11月24日	放射性物質にかかる食材の安全について 放射能と放射性についての概要等（事務局説明）
第4回	(平成24年) 1月26日	視察：株式会社同位体研究所
第5回	2月23日	放射性物質にかかる食材の安全について 課題抽出、目標設定、目標実現のための方策（項目）について
第6回	6月28日	放射性物質にかかる食材の安全について 検証、評価、とりまとめ

【国立市立学校給食センター運営審議会委員】

構 成	氏 名	備 考
市立学校長代表	牧野 陽一郎	第一小学校校長（会長）
市立学校給食主任代表	小田 裕美子	第五小学校教諭
市立学校食育リーダー代表	相澤 和之	第七小学校教諭
市立学校保護者代表	柴田 麻里	第一小学校
	吉田 幸栄	第二小学校（副会長）
	澤田 恵美子	第三小学校
	芝原 ひろみ	第四小学校（監査員）
	平野 優子	第五小学校（監査員）
	西川 百合香	第六小学校
	中村 里枝	第七小学校
	矢田 富士子	第八小学校
	江角 愛美	第一中学校
	長沢 敬子	第二中学校
	加納 奈緒子	第三中学校
市立学校医代表	張 正和	国立市医師会
市立学校薬剤師代表	鏑木 敦子	国立市薬剤師会
学 識 経 験 者	中川 喜美代	国立市議会
	小澤 壯行	日本獣医生命科学大学

平成24年度事業計画

学校給食は、児童及び生徒の心身の健全な発達に資するもので、かつ、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすことから、義務教育学校の教育の目的を実現するため、給食の実施に当たっては引き続き内容の充実を目指す。

1. 食の安全安心の確保

(1) 良好、安全な食材の調達

- ①生鮮食品は、基本的に国内生産なもので産地が明らかなものを使用する。
- ②果物は、国内生産のもので減農薬のものを使用する。
- ③加工食品等は、食品添加物や遺伝子組み換え食品の使用を極力抑えたもので、材料の配合割合などが明らかなものを使用する。
- ④地場野菜の取入れを推進し、全使用野菜の30%以上の利用割合を目指す。
- ⑤農薬や細菌の検査を実施し、良好で安全な食材の調達に努める。

(2) 放射能への対応

放射能検査などを実施し、良好で安全な給食の提供に努める。

- ①外部機関による放射能検査の実施
- ②独自による放射能検査の実施
- ③丁寧な食材洗浄の励行
- ④保護者等への情報提供（食材の予定産地、放射能測定の結果）

(3) 給食の充実

- ①適切な栄養摂取が図れるように献立内容を工夫し、健康の保持増進を目指す。
- ②旬の食材を使用し、季節の感じる給食の提供に努める。
- ③米飯給食の拡大に努め、週3回以上の実施を目指す。
- ④児童及び生徒が喜ぶ給食の提供はもちろんのこと、苦手な食材の克服や給食ならではの献立にも努める。

(4) 食物アレルギーへの対応

献立内容の詳細資料や食材の成分関係資料の提供に努める。

(5) 衛生管理の徹底

- ①職員に対する衛生講習会の実施に努める。
- ②職員の細菌検査の実施に努める。
- ③学校給食法に基づく学校給食衛生管理基準の順守に努める。

2. 食育の推進

(1) 食に関する理解の促進

献立メモ等の情報提供に努める。

(2) 学校との連携

栄養や給食に係る授業の補佐や残菜集計データの提供に努める。

3. 円滑な運営管理の実施

(1) 給食費徴収事務

未納入給食費は給食の提供に影響が生じるので、未納入給食費が発生しないよう給食費徴収の徹底を図る。

(2) 各種委員会の運営

各種委員会の円滑な運営に努め、給食センターの適正かつ円滑な運営に努める。

①学校給食センター運営審議会：年6回開催予定

②学校給食用物資納入登録業者選定委員会、学校給食献立作成委員会：8月を除き毎月開催予定

③給食主任会：年2回開催予定

(3) 安全管理の徹底

給食の提供に支障が生じないように安全管理の徹底を図る。

(4) 施設設備の維持、改善

①給食の提供に支障が生じないように施設の維持、改善に努める。

②施設整備のあり方については、市全体の公共施設整備計画の中で引き続き検討する。